



京築 神楽の里 フェスティバル

想いを込め、神楽舞う。

令和元年
11月9日(土)

10時～15時20分
行橋市武道館

行橋市今井三七七〇

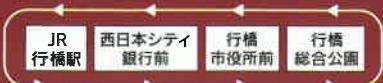
賞料
鑑無



同時開催

行橋産業祭

無料臨時バス随時運行



11/9・10 AM9:00～PM5:00

主催 / 神楽の里づくり推進協議会(京築地域の神楽団体・行橋市・豊前市・刈田町・みやこ町・吉富町・上毛町・築上町)、京築連帯アメニティ都市圏推進会議(京築地域7市町・福岡県)
問い合わせ先 福岡県広域地域振興課 TEL.092-643-3178 FAX.092-643-3164

第27回 ふくおか県民文化祭2019協賛事業

タイトル揮毫 県立育豊高等学校書道部
京築 神楽の里フェスティバル/3年 山崎 愛桜さん
日本一 京築神楽の里づくり/3年 仲屋 音乃さん

京築神楽の里 フェスティバル

京築には現代も30もの神楽の降る里がある
 神々をお迎えし、五穀豊穡や無病息災などの願いや自然への感謝を
 込め奉納される神楽。その地で暮らす人々にとって神楽は楽しみで
 あり、生きるための祭りごとでもある。福岡県の北東部に位置する
 京築地域には、現代も大切に伝えられてきた神楽が息づいている。
 また、神楽は団体により異なる表情を持つ。その魅力は、時代を
 越え伝えられたしきたりや技の継承だけではなく、神楽に現れる
 心の継承にある。

京築には現代も30もの神楽の降る里がある

「神楽」の息づく

京築地域7市町

日本一京築神楽の里づくり

第1部 10:00~11:50

京築神楽紙芝居

あぶみばた

鑑畑神楽保存会 [みこ町]

演目 米まき (こめまき)

大正12年、大山祇神社に新たな神輿が奉納されたのを機に、松丸神楽の中川氏を招いて習得したのが始まりです。戦中・戦後の2度中断しましたが、昭和55年、鑑畑小学校の百周年の際、行事の一環として舞ったことをきっかけに、鑑畑神楽保存会が復活しました。

なかむら

中村神楽保存会 [豊前市]

演目 御先 (みさき)

江戸時代に社家神楽として奉納されていたとされています。明治中期から神幸祭や秋祭りに神楽を奉納していましたが、戦時中の混乱により、中断を余儀なくされました。昭和23年頃に有志により神楽講が結成され、昭和48年に現在の中村神楽保存会が発足しました。また、中村子ども神楽としても、市内のイベントや、文化祭などで神楽を披露し、一般市民に親しまれています。

いまい

今井神楽講 [行橋市]

演目 岩戸 (いわと)

昭和13年に今井神楽講として、小原神楽の指導も受けながら活動を始めました。その後、幾度かの中断を経て、平成16年に研修会として復活し、神社の祭礼をはじめ竣工式、文化祭等で積極的に奉納しています。

第2部 13:00~15:20

神楽公演に登場する演目の意味やあらすじをわかりやすくお話しします。

みなんぼる

南原神楽講 [苅田町]

演目 笈神楽 (おいかぐら)

明治時代中期に赤幡から伝わった神楽で、昭和37年の奉納を最後に活動を休止していましたが、平成15年に扇谷神楽講(みやこ町)の指導のもと、40年ぶりに復活させた神楽講です。基本に忠実であることを心がけ、特に後継者育成のため、子供たちの指導に力を入れています。週1回の稽古を行い、神社での奉納のほか各種行事に積極的に参加し、地域の皆様に愛されるように努めて活動しています。

とうぼる

唐原神楽講 [上毛町]

演目 米舞 (こめまい)

明治30年代後半に「佐知の佐助」こと広沢松次郎氏を師匠として、下唐原貴船神社の氏子の若者により組織されました。現在は「唐原子供神楽」も結成し、貴船神社への奉納のほか、地域の行事においても精力的に活動しています。

つちや

土屋神楽講 [吉富町]

演目 蛭子神楽 (えびすかぐら)

築上郡史によると、江戸・安政年間が起源とされています。戦後一時期途絶えましたが、平成に入り、元講員の指導のもと復興を成し遂げました。地元の壺神社、八幡古表神社のほか町内外での神楽奉納や、各施設等への慰問も積極的に行っています。軽快な舞で、観る人を楽しませる神楽が特徴です。

いわまる

岩丸神楽講 [築上町]

演目 綱御先 (つなみさき)

岩丸神楽の起源は、一説には平安時代まで遡るとも伝えられています。戦時中、講員不足により中断しましたが、昭和21年に地元の青年が集まり、岩丸神楽講として復活。アレンジを加えながら、見る人を楽しませることを優先した神楽が特徴です。

京築神楽フォトコンテスト 2019作品展示

あなたが審査員!

お気に入りの作品に投票してください。
皆さんの投票により優秀作品が決定します。

神楽の写真を
お待ちしております!
詳細は「京築まるごとナビ」へ!

応募〆切
10/31(木)
消印有効

国指定重要無形民俗文化財

「豊前神楽」

平成28年3月、京築地域を中心とした旧豊前国(福岡県東部~大分県北部)の神楽が、「豊前神楽」として国の重要無形民俗文化財に指定されました。京築2市5町からは、28の神楽団体が国指定「豊前神楽」として活動しています。

同時開催

行橋産業祭

11月9日㊦ 9:30~16:00

11月10日㊧ 10:00~16:00

市内の農林水産業・商工業等の各団体が、展示や特産品の販売を行います。美味しいものや、家族で楽しめるショーなど、イベントが盛りだくさんです。

